



二星の風

第5号

平成18年9月1日
鹿児島県立
鹿屋高等学校

中学生体験講座

昨年からは始まり二回目を迎えた体験講座、今年度は五〇一名という昨年を百名ほど上回る参加者があり本校に対する大きな期待を感じました。今年度は、開講式の前に準備勝した野球部の活躍と、全校応援の様子等を中心とした部活動紹介ビデオを生徒会の協力により流し、文武両道をアピールするスタートとしました。また、模擬授業では十四講座それぞれ、高校での内容を中学生向けにアレンジして実施しました。参加した中学生からは「難しい」と思った内容も分かり易く説明がなされたり、実験やビデオ等も活用されたりして、興味が湧いてきて楽しかった」との感想が多く寄せられました。施設見学は、生徒会がガイド役となり各施設の説明や由来を三グループに分けて行いました。閉講式では、中学校ごとに参加者全



高校入試の根底を探る



集合風景

員に修了証書を授与しました。その後、部活動見学を四十分間自由見学という形で行い、終了しました。この体験入学に参加した多くの中学生達が、この講座を通して、本校を第一志望校として進路目標にしてくれればと願っています。



デッサン入門



トレーニング機器の活用

第28回定期演奏会

照りつける日差しの中、八月九日(水)午後二時から鹿屋市文化会館で、第二十七回定期演奏会が開催され、たくさんのお客様を迎え、盛会裏に終えることができました。

午後一時過ぎ、会館の前には中学生や一般の方が開演を心待ちにつめかけ、リハーサルを終了した部員は、本番を待つ緊張の中、一同感激し、やる気を一段と燃やしていたようでした。

第一部は九州吹奏楽コンクール県予選で、『金賞』を受賞した曲『中国の不思議な役人』(本県初演、もしかしたら九州初演)などを披露しました。

第二部はポップス系の曲を様々な趣向を凝らして演奏し、音楽劇『スパイ大作戦』など、とても喜ばれました。また、三年生の踊る「ラ

イン・ダンス」にはたくさんの方の拍手が送られて三回踊ることとなりました。
第三部は三年生による、ステージ曲を含む名曲『展覧会の絵』などが披露され、最後は、OBとともに『ウエスト・サイド物語』で締めくくりました。その後、アンコールが掛かり『青い山脈』ですがすがしく幕を閉じました。多大の寄付を頂いた方々や新「生徒会」ほか、多くのご協力を頂いて無事終了できました。ありがとうございました。



二年生 学習合宿

八月十七日(木)〜十八日(金)に、二年生は希望者による学習合宿が行われました。学習に対する集中力・忍耐力を養い、今後の充実した学習態勢を確立することなどを目的として実施しました。台風十号の接近するなか、『国立大隅少年自然の家』に集合した七十九名は、到着早々に学習室へ移動し、自学自習を開始しました。難問挑戦コースを選択した生徒は、数学・



気合の入った 10 時間 35 分!

英語の演習を受講し、日頃なかなか取り組めないような東京大学をはじめとした大学入試の過去問にじっくりとチャレンジしました。一方、課題解決コースを選択した生徒は、一日半の日程のほとんどを自ら設定した課題を黙々とこなしていきましました。学習時間は、のべ十時間あまりと限られた時間ではありましたが、二期以降の学習に向けて意義ある合宿となりました。

※生徒の感想より一部抜粋男子

学習合宿には、軽い気持ちで参加したが、予想を遥かにこえてとても充実した一日半をおくることができた。いつもは家で怠けてばかりいたが、学習合宿では皆とともに励み、競争心さえ芽生えてきて、学習もはかどった。発展的なコースを受講したが、応用問題に先生方が丁寧に解説を加えてくれ、新たに学んだことも多々あったし、なによりも今度実施されるトップレベル模試の対策にもなり、とても自分のためになったと思う。この合宿のために時間を割いてくださった先生方にはとても感謝しています。充実した日々をありがとうございました。

三星会 総会

八月十二日(土)に恒例の総会が開催され、150名の老若男女の本校同窓生が結集しました。井上校長から現状報告が、事務局から会務報告がなされ懇談に入りましたが、話題は野球部一色でした。歴代の校歌を歌い、和やかな中に伝統を感じさせるものでした。



インターハイ報告

ソフトテニス部



個人戦 3回戦
(岩元、中尾組)
団体戦 2回戦

ボート部



8月1日から4日まで滋賀県大津市の県立琵琶湖漕艇場で男女3種目が出場。女子ダブルスカルは準決勝進出(全国ベスト12位以内)と健闘しました。

陸上部



予選 走高跳
予選 三段跳

大阪・滋賀で開催されたこの大会では、関西三星会の先輩方の熱心な会場での応援を頂きました。また、幹事長の城ノ下兼六氏には、生徒各自に写真を送って頂きました。ありがとうございました。

野球部 祝賀会

八月二十五日(金)、先に行われた第88回全国高等学校野球選手権鹿児島大会で優勝した本校野球部の祝賀会が開催されました。参加していただいた方々は、大隅地区の行政・教育関係者をはじめ、地元企業・スポーツ団体・同窓会など300名を超え、盛大なものでした。高島主将を先頭に入場の後、主催者を代表して三星会青山三郎会長から「野球部準優勝への軌跡」が紹介されました。続いて山下栄市長の「大隅から甲子園へ」を合言葉に会場全員で氣勢をあげ、この模様はテレビ中継されました。会では多くの方々からお祝いの言葉や応援メッセージを頂き、また野球部員・山内監督からも県大会での様々なエピソードが紹介されました。アトラクションでの和太鼓「雅」による勇壮な太鼓演奏も会に花を添えました。終始和やかな雰囲気で行われた祝賀会でしたが、来年こそは「大隅から甲子園へ」という気持ちで改めてこの会を通じて強まりました。



写真からみた鹿屋高校「今・昔」 —文化祭編—



演劇部「三州屋」
二十五会記念誌より

全国高校文化祭

最高賞受賞—書道部—

第三十回全国高等学校総合文化祭(京都市)において、三年六組中山真梨子さんが最高賞の奨励賞(全国で9名)を受賞しました。



作品の前で記念写真!

9月の主な行事

- 一日(金) 始業式
- 九日(土) 実力考査(～四日) 体育祭
- 十一日(月) 振替日
- 十四日(木) 学力検討会 (一・二年生)
- 十九日(月) 振替日
- 二十二日(金)～二十三日(土) 文化祭

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。
<http://www.w12.synapse.ne.jp/kanyakoukou/>

第57回 文化祭

58期卒業アルバムより

